

「屋小応援隊」発足 屋代小CSまとめの会・運営委員会2/28

今年度から本格的に動き出し、子ども達の学習や学校のさまざまな活動の支援をしていただいた屋代小学校コミュニティスクールのまとめの会及び運営委員会を行いました。市教委からも小瀧重信先生にアドバイザーとして参加していただきました。運営委員長の中村寛公民館長からは「地域の子も達を地域で育てるために、私たち大人ができることを協力していきたい。」と、力強い挨拶がありました。そして、アンケート調査した結果を受けて屋代小コミュニティスクールの名称を決めました。その結果『屋小応援隊』に決定しました。屋代小学校を後押しして下さる素敵な名称だと思います。その後ボランティアごとに分かれ、活動を通して感じたことを意見交換しました。良かったことや改善点などが積極的に話し合われました。運営委員会では各ボランティアの代表（コーディネーター）からグループで話し合われたことを発表していただきました。ボランティアの皆さんは学校の要望があればどんな小さなことでも協力したいという思いがあることを改めて感じることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。いろいろ出されたことを来年度に生かしていきたいと思います。一年間ありがとうございました。

今年度の主な支援活動

- 朝の読み聞かせ（7月～2月）
- 3年ふるさと学習（随時）
- 5年田植え支援（6月）
- プランター花苗植え替え（6月）
- 本館前花壇整備（6月）
- マラソン大会支援（11月）
- 書道指導（6月～2月）
- 書きぞめ指導（12月）
- 水泳学習における安全監視（6月～8月）
- 5・6年ミシン学習支援
- 4年図工学習支援
- 歳時記放送とお便り（随時）
- 6年屋代南校生による家庭科支援
- 屋代南校生吹奏楽班ミニ演奏会（12月）



ボランティアごとに熱心に話し合いが行われました。

話し合いで出されたご意見など

- 子ども達が喜んで読み聞かせを聞いていてとてもうれしい。聞き方にも学年ごとに成長が感じられる。
- 紙芝居の枠があるといいと思う。
- マラソン大会の手伝いは保護者がしたが、応援の立場からすると大会のお手伝いはボランティアの方をお願いできるといいのではと思った。
- 先生方から「こんな支援をして欲しい」という要望を遠慮なく言って欲しい。

公開参観ありがとうございました 2/2～2/21

2月21日の6年生の参観日を最後に、今年度の公開参観日が終了しました。各学年・学級とも、1年間の学習の成果を学習発表会の形で発表しました。毎回多くの保護者や地域の方々にお越しいただきましたので、子ども達も張り切って発表することができました。ありがとうございました。6年生は卒業に当たり、これまで育ててくださったお家の方々に感謝の気持ちを伝える場になりました。『いのちの歌』を学年全員で歌い、一人一人感謝の気持ちを手紙にして渡しました。親子ともども涙する姿には、これまで共に過ごしてきた親子にしかわからないたくさんの思い出が詰まっているのだと思いました。素敵な場面でした。



6年生の発表から 2/21

児童会引継ぎ・児童総会 2/13・20

児童総会が行われ今年度の児童会活動のまとめをしました。今年の児童会のスローガンは「屋代小全員のかで大きな笑顔の花を咲かせよう」でした。北澤花瑛 児童会長を中心に全校の先頭に立って一生懸命取り組んでいた6年生のおかげで、屋代小には笑顔があふれています。6年生に感謝です。そして活動は5年生にバトンタッチされました。



岩本空輝 新児童会長を中心にきっと素晴らしい活動をしていってくれるものと期待しています。

あいさつ標語入選者表彰 育成会主催

屋代地区では育成会が中心となって毎年あいさつ運動の標語を作成しています。今年も4年生以上が参加しました。あいさつが屋代町にあふれることを願っています。

入選者

あいさつは	みんなつながる	宝物	4松	西村響
あいさつは	いろんな人を	つなぐ糸	4梅	大塚ゆうな
あいさつは	犯罪防止の	第一歩	5松	江口友里花
あいさつは	言葉でつなぐ	心の握手	6松	武田麻椰
顔を見て	あいさつすれば	笑顔咲く	6竹	北澤樺咲
あいさつは	心と心を	つなぐ橋	6梅	小川湧也

